

てんびんガイド



だより



近江八幡観光ボランティア
ガイド協会 広報部発行
お問合せ
近江八幡駅
北口観光案内所
0748-33-6061
協会:HP/QR



令和8年(2026年度) 近江八幡市観光ボランティアガイド協会

通常総会 開催 【4月27日(月)10:30 ~:文化会館小ホールにて】

「新会長のご挨拶」 会長 伊東 章三



今年度より新会長に就任しました伊東です。この度は、重責である近江八幡市観光ボランティアガイド協会の会長職を承る事になり、協会のかじ取りの重要性がさらに増した思いがします。

さて、近江八幡市観光ボランティアガイド協会は、今年で34周年を迎えており、今までの諸先輩のお陰で長きに渡り継続・発展をしてきたと理解しています。しかしながら、昨今の世の中の状況を見ていると、物価は高騰し日本の社会も昔に比べると住みにくい状況となってきました。又、世界は“ボーダレス”ではなく、更に“ボーダフル”な世の中になってきており大国のみが大きな利益を享受するような傾向にあります。

この状況下でガイド申し込み数も減ってきており、且つ団体さんのお見えになる回数も減ってきています。そこで何とかガイド回数の回復及び、ガイド協会の継続&発展をする為には、ガイド自身の“Quality の更なるUP・厚きおもてなし”を心掛けて、継続・発展をして行かないと協会自体がしぼんでくると危惧しています。

今まで皆さんと一緒に頑張ってきている中で次の手を考えていくには私は勿論の事、皆さんの不断のご協力・ご支援が不可欠ですので、何なりと良いアイデアを挙げて頂きボランティアガイド協会の発展に貢献していければと考えています。そこで、私からは集客数をもっと伸ばす為には普段の絶え間ない活動が重要であると受け止めているのと、ガイドのクオリティを更にアップする事が重要であると認識しています。又、現役の頃は社内によく“TOP DOWN”や“ボトムアップ”等が言われましたが、当協会では“ALL TOGETHER”で全員一丸となって“厚きおもてなしガイド”に拍車をかけたいと考えています。

また今年度は4名もの新しい会員さんが入会されましたので、協会内で早く慣れて頂き新人デビューをして頂きたいと思っています。それと同時に既存会員さんに於かれても健康が第一の我々の仕事でもありますので、無理をせずにお客様への“おもてなし”を常に第一義と捉まえて頂き近江八幡市の良い所をPRして頂ければと考えています。

これからもボランティア・ガイド協会員及び賛助会員様のご健勝とガイド協会の発展を祈念しまして、この度の会長就任のご挨拶とさせていただきます。 どうぞよろしくお願い致します。



みずかぜ

豪華寝台列車「瑞風」のお客様をガイドして

青木 紀夫

瑞風は、JR西日本が運行する豪華寝台列車です。10両編成で、最大定員34名に対し20名近いJRからのクルー(搭乗員)が付き、列車自体にホテルのような機能「宿泊の部屋;レストラン;ラウンジ;展望デッキ」が備えられています。「びわ湖周遊・せとうちコース(上り)1泊2日」では、立ち寄り観光地として、本市が選ばれJR近江八幡駅に午前9時15分頃に停車します。その後、お客様は瑞風専用バスで多賀観光駐車場まで移動します。当協会としては、行きのバスの中で、近江八幡の歴史・概要について案内(説明)を約5分間して、それから、ハイド記念館・ヴォーリス記念館での藪館長の案内・見学した後に、私どもガイドは、町並み散策班のお客様を案内します。3月24日までに4回のガイド訓練をして、本番(3月24日)を迎え、当日は、「お出迎え行事」として、陣羽織姿の小西前市長はじめ、物産協会前会長の森島さん、武将隊など、当協会からも会員10数名が参加して、大変盛り上がり、にぎやかに歓迎することができました。本番には、30名のお客様を迎え、ラコリーナでの買い物班と、町並み散策班に分かれ、町並み散策班17名をガイド3名で、ヴォーリス記念館前→ヴォーリス・ストリート→新町通り→八幡堀→白雲橋まで案内しました。案内時間が25分間と非常に短いので、「お客様にどのように理解していただくか？」が難しいと、つくづく感じました。その後、クラブハリエでの買い物と、日牟礼八幡宮前のトイレ等を案内して、11時40分に八幡山ロープウェイ駐車場から専用バスに乗車されました。近江八幡駅までの約8分間、帰りのバスの中で「近江商人」の話を中心にしたガイド内容です。時間的には、大変に難しいガイドでしたが、やりがいのある貴重な体験をさせていただくことができました。また、「近江八幡の良い所」「八幡商人発祥の町としての町並み」「有名な建築家ヴォーリスさんの愛した町」をPRすることができて、ガイドとして良い経験することができました。瑞風は、今年3月～来年1月までに11回、いずれも火曜日「近江八幡駅」に停車しますので、是非、一度 見学に来て下さい。



東近江ブロック

交流研修会に参加して 板山敬介

2月24日(火)当日、大型バスで能登川に向かった我々は、さながら子供時代の遠足気分でした。会式終了後、能登川支部メンバー



のガイドによる3コースの現地研修の中から、能登川駅を中心としたAコースを選択しました。最初に垣見町の「梅花藻」を見学。垣見町は古より花垣の里と呼ばれ、綺麗な湧き水の中に群生しておりました。次に能登川の町中を通っている「朝鮮人街道」を歩き、良い水質と豊富な水量を誇る「瓜生川」に架かる橋のたもとで、水と繊維産業の関わりをお聞きしました。その後、「猪子山公園」に到着しました。急な上り坂の途中にある巨石信仰「岩船神社」の岩船、織山北端部の「山面古墳群」を見学。「上山天満天神神社」にと足を運び、神社のいわれを聞く。連歌師の宗祇法師の像を見終え後、コミセンに帰着。能登川を再発見できた有意義のある研修でした。



新人ガイド入会!!



入会にあたって 樋口 哲二



樋口 哲二さん

この度、入会させていただきました樋口哲二です。どうぞよろしくお願い申し上げます。協会の組織規模の大きさと多様な活動の展開、そして会員の皆様のガイド力の高さにただただ驚いております。

ところで、近江八幡には歴史と風情のある街並み、自然と便利さが共存する暮らし、そして人の温かさを感じられる日常があります。そんな街に暮らせることは私にとって幸せです。さらにその素晴らしい近江八幡にお越しいただいた皆さまに、そのことを伝えられることが出来れば嬉しいです。そのために名実ともに協会の一員になれるように精進したいと存じます。まだまだ知識・技術・体力等々が遠く及んでおりませんので長い目で見ていただけると有難いです。

これから、皆さまにご迷惑をお掛けすることが多々あるかと存じますがどうぞよろしくお願い致します。



北川 栄治さん

はじめまして 北川 栄治

この度ボランティアガイドに参加させていただくことになりました北川栄治と申します。旧秦荘町出身で、近江八幡市には26年在住しています。観光塾で教えていただく中で、近江八幡は恵まれていると感じました。それも先人の方の汗と、それを盛り上げているガイドの皆さんの積み重ねがあつての今だと思えます。皆様が築いてこられた一つ一つを、次の世代に繋げられるように、少しずつ、まずは自分のものにしていきたいと思えます。平日は会社勤務のためご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。



辻川 光江さん

新入会に寄せて 辻川 光江

『ふるさと観光塾』を受講させていただき、近江八幡に生まれ、近江八幡で育ちながら、知らなかったことが、あまりにもたくさんあることに気づかされました。しかし、その新しい発見に打ちのめされながらも、どこかその発見に心地よさを感じ、ボランティアを初めてみようかと思い、入会を決めました。これといった特技もありませんし、強いて言うなら、手話で簡単な日常会話ができる事でしょうか…… 不器用な私が、先輩ボランティアさんのように案内ができるようになるのか……不安でいっぱいですが、ボツボツと私なりの歩みを進めてまいりたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。



吉川 久代さん

新入会員の吉川(きっかわ)です 吉川 久代

まずは、基本をしっかり身につけて、わかりやすくご案内できるように研鑽を重ねていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。私は愛知県出身で、近江八幡市民歴はちょうど38年になります。近江八幡市は“知れば知るほど知らないことが増える”という興味のつきない町だと思います。滋賀県も近江八幡市も大好きです。訪問してくださる方々にこの町の魅力をお伝えできるようになりたいです。一昨年まで“職業訓練講師”でした。声を出すことへの抵抗は少ないですが、トライアル研修を終えた今、ハードルは高く数も多いなあ…と、独り立ちまでの道のりは遠いなあ…と感じております。私自身“旅”が好きで若い頃より時刻表を友に一人旅を楽しんできました。六角精児さんの「呑み鉄本線日本旅」のような旅を時々ですが実行中です。オマケ：国内旅行業務取扱管理者試験に勢いで合格！

新人ガイド トライアル研修出発！！

